

図書だよい

平成23年1月
西尾中学校図書館

あけましておめでとうございます 新しい年もやっぱり本を読もう！



冬休みが終わりました。3年生の皆さんは、受験勉強でたいへんだったことでしょう。しかし、「冬来たりなば、春遠からじ」です。皆さんにとって花咲く春がそこまでやってきていますから、もうひとがんばりしてください。今は、大好きな読書も我慢している人もいるかもしれませんが、図書館にはホッと気を休めることができるようなかわいい絵本もたくさんありますよ。受験勉強に疲れたら、そんな本に会いにきてください。

夢をかなえた先輩の本

みなさんの中にも将来、漫画家になりたいと思っている人がいるかもしれません。実は西尾中の卒業生である**水面かえるさん**（ペンネーム）が「**茶の涙**」という漫画の本を出されました。西尾市出身の水面さんらしく、「日本茶」を題材としているところが素敵だと思いませんか？All aboutというウェブページに「茶の涙」について以下のような書評が載っていました。



この7月に日本茶を題材にした『茶の涙』（漫画）が発売になりました。昨年後半から、Yahoo！コミック／無料マガジンコーナーで公表されてきたもの4話が第一巻として発売されたのです。著者は、表参道にある日本茶カフェ「茶茶の間」の生徒さんでもある漫画家の水面かえるさん。フランスと日本の血を引く日本茶の茶師「内藤涙（ルイ）」を主人公に、第一巻はフランスでの彼の活躍と彼の素性が明らかになるストーリーです。日本茶だけではなく、フランスやその関連国での茶文化などにも触れ、また、日本での封建的茶農家の姿や真摯に茶と向かい合う茶農家の姿なども描かれており、日本茶ファンのみならず、全ての「茶」ファンにとって、とても愉しんで読んでいただける漫画ではないかと思います。

お茶を通して、日本だけでなく外国の文化にも触れられる内容の深い漫画ですよ。みなさんが「茶摘み」で目の当たりにした西尾の茶畑のようなシーンもでてきます。現在は第2巻まで発行されているこの漫画、西尾中の図書館には3セットありますから、ぜひ読んでみてください。そして、見事に夢をかなえた先輩を応援しましょう。

おもしろいよ！西中の100冊！

「種をまく人」 ポール・フライシュマン著

さまざまな人種がうすまくアメリカの貧民街の一角、だれも気にとめなかったゴミ溜めに、ひとりの女の子がマメの種をまきます。そのあと、ひとり、またひとりと、いろいろな人がそこに畑をつくるようになります。やがて、ゴミは消え、そこにみずみずしい菜園が出現します。そして、菜園ができていく過程でちょうど蔓植物が蔓をのばすように、人々の間に連帯感が生まれ、気づくと人々は「仲間」になっているのです。初めは小さなマメの種でした。でも、種をまかなかったら何も起こらなかったのです。「種をまく人」には何らかの変化が現れます。新しい年！あなたも何かの種をどこかにまいてみませんか？



新しい本を紹介します！

書名	著者	出版社
KAGEROU	齋藤智裕	ポプラ社
聖夜	佐藤多佳子	文藝春秋社
アンダスタンド・メイビー	島本理生	中央公論新社
獣の奏者 外伝 刹那	上橋菜穂子	講談社
神様のカルテ 1・2	夏川草介	小学館
走れ！T校バスケット部	松崎 洋	彩雲出版
だいじょうぶ3組	乙武洋匡	講談社
キリン	山田悠介	角川出版
こびとづかん	なばた としたか	長崎出版
チア男子	朝井リョウ	集英社
アリアドネの弾丸	海堂 尊	宝島社
あんじゅう	宮部みゆき	中央公論新社
都会のトムソーヤ8	はやみねかおる	講談社
神去なあなあ日常	三浦しをん	徳間書店
現代用語の基礎知識 2011		自由国民社
火群のごとく	あさのあつこ	文藝春秋社
往復書簡	湊かなえ	幻冬舎
豆しばのねえこれ漢字で書ける？		学研
平林都の接遇道	平林都	大和書房
世界は危険でおもしろい	渡辺陽一	産経新聞社
マンガでわかる恋愛心理学	ホーホー・ホーホー	ソフトバンク
理系の人々	よしたに	中経出版
文明崩壊	ジャレット・ダイヤモンド	草思社
ととのいました	Wコロソ	東邦出版
どんぐり姉妹	よしもとばなな	新潮社
『ワンピース』超人気の秘密	OnePiece考察会	メディアワークス



神様のカルテ

